# ULTITEC 1000L

スタイル番号. DD210, DD220, DD230, DD240 — カテゴリー IIIの化学防護服

**本衣服はEU規則2016/425及びその他の参照規格の要件に準拠しています。**

**表示:**
各カバーオールは内側と外側のラベルで識別されます。内側のラベルは規則で定義されているように保護等級を示します。またその他の使用に関する関連情報をエンドユーザーに提供します。外側のラベルは衣類の種類を示します。

1 織物の種類又はブランド
2 スタイル番号又はモデル同定
3 本製品は、PPE指令 (EU) 2016/425のカテゴリーIII の要件に適合しています。EU型式審査証明書 (モジュールB) はSGS Fimko Oy., Takomotie 8, FI-00380 Helsinki, Finland, (N.B. 0598)が発行しています。生産の品質保証 (モジュールD)への適合性は現在、SGS Fimko Oy., Takomotie 8, FI-00380 Helsinki, Finland, (N.B. 0598)が調査監視中です
4 タイプ 5　粒子タイトな衣服　EN ISO 13982-1:2004 + A1:2010　タイプ 6　限定スプラッシュタイトな衣服　EN 13034:2005 + A1:2009
5 本ピクトグラムは本スーツが化学薬品に対する保護用であることを示します
6a ULTITEC 1000L カバーオールは帯電防止処理が施され、またEN1149-5:2018が内面のみに求める静電気保護に準拠しており、有効であるためには互換性がある付属品と作業慣行のもと使用されなければなりません
6b (下の注意を参照のこと)
本ピクトグラムと三角形は第4.2項、穿刺に対する抵抗及び耐ブロッキング性を除くEN 1073-2：2002への放射能防護を示します。
7 サイズ情報: 適切なサイズを選択して下さい。

| サイズ | S | M | L | XL | 2XL | 3XL | 4XL |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 胸囲 (cms) | 84 - 92 | 92 - 100 | 100 - 108 | 108 - 116 | 116 - 124 | 124 - 132 | 132 - 140 |
| 肩高 (cms) | 162 - 170 | 170 - 176 | 176 - 182 | 182 - 188 | 188 - 194 | 194 - 200 | 200 - 206 |

8 着用者はこれらの指示をお読み下さい。
9 ケアピクトグラム: 洗濯しないでください。機械乾燥しないでください。アイロンをかけないでください。ドライクリーニングしないでください。
10 再利用しないで下さい。
11 製造日
12 追加の警告:　可燃物です。火から遠ざけること

**コンプライアンスと責任:**
第5/6種とEN 1073-2 衣服の性能要求を完全に満たすには、手首、足首、首、およびジッパーフラップを含む全ての開いている部分がしっかりテープで閉じられているべきです。要求される種類の保護への適切性及びカバーオールの付属品と補助機器の正しい組み合わせは利用者のみの判断に委ねられています。完全な保護を得るには全ての開口部はしっかりと閉じておく必要がありますが、利用者が判断し使用中熱の影響を考慮に入れるものとします。熱のストレスや不快感は適切な下着又は換気装置の使用によって低減及び除去されることが可能です。製造元は不適当な行動、または不適切な防護服や付属機器の選択によって引き起こされた事故について責任を負いません。

**制限事項:**
一部の化学物質への暴露や高濃度又は高圧の場合、織物またはスーツの製造においてより高いバリア性を要する場合があります。そのような条件下においてはタイプ1から4の基準に従い製造された、あるいはより保護的な材料で製造された衣服によって保護されることが出来ます。意図された使用に適切な履物が、特にブーツや靴下が取り付けられた所に履かれる必要があります。一体型ブーツは適切な履物の内側に履かれ、履物の上部の開口部はカバーオールの脚部にテープで固定されるものとします。

**衣服の取り外し:**
汚染の可能性があるあらゆる衣類を取り外す際注意を要する。確実に汚染物質がアシスタントまたは着衣者のどちらとも接触することがないよう、手袋をはめたアシスタントを用いて着衣者から衣服を剥がすべきである。

**使用目的:**
これらのカバーオールは有害物質や製品と人員の両方の汚染に対し保護するよう設計されています。通常、毒性の程度や諸条件によりますが、浮遊粒子や限定的な飛沫、噴射に対する保護を目的に使用されます。放射性物質や難燃剤などの空中浮遊粒子による浸透に対する耐性の必要性において、本化学防護服衣服に適用される性能要件は上に列記された基準が網羅します。加えてライトスプレー液体エアロゾルへの潜在的な曝露又は完全な浸透バリアの必要がないところの低圧ボリュームの飛散の場合の使用が意図されています。

**静電気の警告:**
静電気散逸服を着用する人は適切に接地されるものとします。使用者と地表の間の抵抗は例えば適切な履物を履くことにより<$10^8$ オームとする。本静的散逸性 (ESD) 衣服は直接接地 (例：接地ケーブル) されるか接地された着用者を通じて接地されることができ、それにより適切なインデックス2または 3の内衣を通じて肌とインデックス1の外衣間の静電連続性が継続的に維持されます。静電気散逸服は引火性または爆発性雰囲気の存在下又は引火性または爆発性物質の取扱中開けたり脱いだりしないものとする。静的散逸性 (ESD) 衣服は大気の爆発の最小点火エネルギー が 0.016mJ を超えるところのゾーン1、2、20、21 及び222にての着用が意図されています。(EN 60079-10-1[7] 及びEN 60079-10-2[8]を参照) 静電気散逸服は責任ある安全技術者の事前の許可なく酸素富化雰囲気またはゾーン 0 で使用しないものとする。。(EN 60079-10-1[7]を参照)。静電気散逸防護服の静電気散逸性能は摩耗、洗濯及び汚染の可能性の影響を受けることがある。静電気散逸防護服は通常の使用中すべての不適合な資料を常に覆うものとする(屈伸や動作中を含む)。

**保管及び処分:**
本衣服は通常の保管慣行に従い保管されるべきで、紫外線に曝されない暗所が望ましい。処分は環境に害を与えないことが望ましい。使用されている不活性ポリマーは長持ちを保障するが経年により帯電防止性が低下する可能性があるため5年後の交換が推奨される。処分の制限は使用中の汚染のみにある。疑念を生じる場合、購入元にお問い合わせ下さい。製造元は生産した衣服の不適切な処分について責任を負う事はできません。

**ULTITEC 1000Lの性能チャート**

| 織物の物理的特性 EN 14325:2004の分類に基づく | | 検査方法 | 結果 | クラス |
|---|---|---|---|---|
| 摩耗に対する抵抗 | | EN 530 | >10 cycles* | クラス 1 |
| 屈曲亀裂に対する抵抗 | | EN ISO 7854-B | >15,000 cycles* | クラス 4 |
| 台形引裂に対する抵抗 | MD<br>CD | EN ISO 9073-4 | >60N<br>>20N | クラス 2 |
| 抗張力 | MD<br>CD | EN ISO 13934-1 | >60N<br>>30N | クラス 1 |
| 穿刺に対する抵抗 | | EN 863 | >5N | クラス 1** |
| シーム強度 | | EN ISO 13935-2 | >75N | クラス 3 |
| 制電性 | | EN 1149-5 (EN 1149-3) | 合格 | |
| pH値 | | EN ISO 3071 | 合格 | |
| アゾ着色剤 | | EN 14362-1 | 合格 | |
| 発汗に対する色牢度 | | EN ISO 105-E04 | 合格 | |
| 着火に対する抵抗 | | EN 13274-4 | 合格 | |

注意*　視覚的な終点を表す
注意** 例外: EN 1073-2:2002 第4.2項はクラス 2を要する

| 撥水性と穿通に対する抵抗 EN 14325:2004の分類に基づく | 検査方法 | 穿通 | 撥水性 |
|---|---|---|---|
| 硫酸 30% | EN ISO 6530 | クラス 3 | クラス 3 |
| 水酸化ナトリウム 10% | EN ISO 6530 | クラス 3 | クラス 3 |

| 全スーツのテスト性能 | |
|---|---|
| 第五種EN ISO 13982-1:2004 内漏れ試験<br>検査方法: EN ISO 13982-2:2004<br>合格 = $L_{jmn.82/90}$≦30% and $L_{5.8/10}$≦15% | 合格 |
| 第6種EN 13034:2005　低レベルスプレー試験<br>検査方法: EN ISO 17491-4:2008 方法:A | 合格 |
| 放射性物質に対する防護服<br>試験方法: EN 1073-2:2002<br>第4.2条の穿刺抵抗を除く | クラス 2 |

製造元が作成、署名した適合性の宣言は下の製造元のウェブサイトにてアクセスが可能である

日本語　Indonesian

# ULTITEC 1000L

型號 DD210, DD220, DD230, DD240 — 第三類化學防護衣

**此防護服遵守歐洲個人防護設備PPE指令 EU 2016/425 中關於化學防護服的要求以及任何參考標準**

**標示:**
每件防護服都有一張內標及一張外標。內標標示歐盟規定所定義的保護等級，同時也提供其他使用相關訊息給穿戴者。外標有標示衣服的類型。

1 商標名稱
2 型號
3 此防護服遵守歐洲PPE法規 (EU) 2016/425 中，第三類防護產品的規範。歐盟形式檢驗(Module B)由芬蘭SGS發出(Takomotie 8, FI-00380 Helsinki, Finland)，認證機構號碼 CE 0598 。符合質量保證書(Module D)由芬蘭SGS發出(Takomotie 8, FI-00380 Helsinki, Finland)，認證機構號碼 CE 0598。
4 Type 5　防粉塵防護服　EN ISO 13982-1:2004 + A1:2010　Type 6　防微量噴霧防護服　EN 13034:2005 + A1:2009
5 此符號表示是有限次使用的化學防護服
6a ULTITEC 1000L 工作服經過抗靜電處理，僅在內層符合EN 1149-5:2018中要求的靜電防護，必須搭配輔助配件及工作模式方有效益 (見註釋)
6b 此符號代表EN 1073-2:2002，與旁邊的三角形符號，代表排除章節4.2中要求的抗穿刺等級，以及黏著強度
7 尺碼表: 請按您的體型選擇適當的尺碼

| 尺寸 | S | M | L | XL | 2XL | 3XL | 4XL |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 胸圍 (公分) | 84 - 92 | 92 - 100 | 100 - 108 | 108 - 116 | 116 - 124 | 124 - 132 | 132 - 140 |
| 身高 (公分) | 162 - 170 | 170 - 176 | 176 - 182 | 182 - 188 | 188 - 194 | 194 - 200 | 200 - 206 |

8 穿戴者必須詳閱此說明書
9 此防護衣的處理方法: 不可洗滌、不可用乾衣機、不可熨燙或不可乾洗
10 不可重複使用
11 製造日期
12 附加警告: 易燃材質，遠離火源

**遵守及責任:**
為了完全達到Type 5/6和EN1073-2宣稱的特性，所有開口處，例如: 手腕、腳踝、領口 (含拉鏈翻蓋) 等處，應該安全密封。穿戴者應該判斷需要的防護等級，並且正確選擇其他防護配件和輔助設備。為了獲得完全保護，所有縫隙必需安全地密封，不過使用者應該瞭解並容許使用時的熱效應，可藉由穿著合適的衣物及通風設備減低或排除不適感。由於不當使用或選用不適合防護衣造成的意外或事故，製造商不負責。

限制:
接觸某些特定化學物質 (或許高濃度) 或高壓環境，可能需要更高阻隔性能的面料或是防護服。這樣的條件可以用Type 1-4的防護服或是多重保護性材料的防護服進行防護。必須穿著適合預計用途的鞋子，尤其是穿著帶靴防護服的時候必須要穿著鞋子。帶靴工作衣的靴套要穿著在鞋子裡面，穿好後用膠帶將鞋筒開口處跟工作衣黏貼好。

**卸除防護服:**
當脫掉可能受污染的工作衣時需要特別小心，最好由旁人戴著手套協助脫下防護服，並且小心不讓污染物接觸協助人員或穿戴者。

**適用場合:**
這些防護服保護產品及人員免於受到有害物質的汙染。依據毒性及環境條件，它們常用於防止空氣中的顆粒和微量飛濺與噴霧。此化學防護服的性能要求已涵蓋在上述標準中，其中需要防止空氣中固體顆粒滲透，包括放射性材料與感染因子。此外，它還適用於可能暴露於輕微噴霧液體氣溶膠或少量低壓噴濺的情況。

**靜電警告:**
穿著靜電消散衣的使用者應正確著地。彼此之間的電阻應為<$10^8$歐姆，例如：在抗靜電地板上穿著合適的鞋子。
此靜電消散衣可以直接著地 (例如，接地電纜)，也可以通過穿著合適的指數2或3的衣服持續接觸皮膚，並藉由指數1的外部服裝，讓身體直接接地來消散靜電。
在易燃或易爆環境中或處理相關物質時，不得打開或移除靜電消散衣。靜電消散衣應在區域1、2、20、21和22中穿著 (請參閱EN 60079-10-1 [7]和EN 60079-10-2 [8])，因為在該易爆環境區域中，最小的點火能量不得小於0.016mJ。未經安全工程師事先批准，不得在區域0的高含氧量環境中使用靜電消散服 (請參閱EN 60079-10-1 [7])。
靜電耗散防護服的靜電耗散性能可能受到磨損、洗滌和污染的影響。在正常使用 (包括彎曲和移動) 過程中，靜電防護服應永久覆蓋所有不相容的材料。

**保存及處理:**
防護服應採適當的儲存措施保存，不曝露在戶外或陽光下，儲存在室內陰涼通風處，保存期限可高於5年。使用的惰性聚合物可確保較長的保質期，但建議5年後進行更換，因為抗靜電性能或會隨著使用年限而降低。使用后以不危害環境的方式處理。處理的方式完全視受污染程度而定，受污染的防護衣則依化學廢棄物當地法規處理。使用者需對防護服的使用及使用后的處理負責。如有疑問，請洽供應商。對於防護衣不當使用或後續處置，製造商不承擔任何責任。

**ULTITEC 1000L 性能表**

| 面料物理性能 依據EN 14325:2004 分級 | | 測試方法 | 結果 | 等級 |
|---|---|---|---|---|
| 耐磨性 | | EN 530 | >10 次* | 1級 |
| 抗弯曲開裂性 | | EN ISO 7854-B | >15,000 次* | 4級 |
| 抗撕裂性 | MD<br>CD | EN ISO 9073-4 | >60牛頓<br>>20牛頓 | 2級 |
| 抗拉強度 | MD<br>CD | EN ISO 13934-1 | >60牛頓<br>>30牛頓 | 1級 |
| 抗穿刺 | | EN 863 | >5牛頓 | 1級** |
| 接縫強度 | | EN ISO 13935-2 | >75牛頓 | 3級 |
| 防靜電 | | EN 1149-5 (EN 1149-3) | 通過 | |
| pH值 | | EN ISO 3071 | 通過 | |
| 偶氮染料 | | EN 14362-1 | 通過 | |
| 耐汗漬色牢度 | | EN ISO 105-E04 | 通過 | |
| 抗燃點 | | EN 13274-4 | 通過 | |

注 * 表示目測判定結束點
注 ** 排除 EN 1073-2:2002 第 4.2 要求等級 2

| 布料化學性能 依據 EN 14325:2004 分級 | 測試方法 | 滲透 | 抵抗 |
|---|---|---|---|
| 30% 硫酸 | EN ISO 6530 | 3級 | 3級 |
| 10% 氫氧化鈉 | EN ISO 6530 | 3級 | 3級 |

| 衣服測試 | |
|---|---|
| Type 5 內洩漏測試 EN ISO 13982-1:2004<br>測試方法依據 EN ISO 13982-2:2004<br>通過 = $L_{jmn.82/90}$≦30% and $L_{5.8/10}$≦15% | 通過 |
| Type 6 微量噴霧測試 EN 13034:2005<br>測試方法依據 EN ISO 17491-4:2008 方法A | 通過 |
| 防護衣抵抗輻射物<br>測試方法：EN 1073-2:2002<br>排除條款4.2：抗穿刺 | 2級 |

製造商簽署的一致性聲明可以在製造商網站上獲取

繁體中文　Korean

# ULTITEC 1000L

Style No. DD210, DD220, DD230, DD240 — Chemical protective clothing of Category III

**This garment complies with the requirements of Regulation EU 2016/425 and any referenced standard**

**Marking:**
Each coverall is identified by an inside and an outside label. The inner label indicates the protective class as defined in the Regulation. It also gives other relevant information of use to the enduser. The outer label identifies the type of garment.

1 Fabric type or Brand
2 Style number or Model identification
3 Products comply with the requirements for Category III PPE according to European Regulation (EU) 2016/425. The EU Type examination (Module B) was issued by SGS Fimko Oy., Takomotie 8, FI-00380 Helsinki, Finland, (N.B. 0598). The conformity to quality assurance of production process certificates (Module D) was under the surveillance by SGS Fimko Oy., Takomotie 8, FI-00380 Helsinki, Finland, (N.B. 0598)
4 Type 5　Particle Tight Clothing　EN ISO 13982-1:2004 + A1:2010　Type 6　Limited Splash Tight Clothing　EN 13034:2005 + A1:2009
5 This pictogramme shows that the suit is for protection against chemicals
6a ULTITEC 1000L coveralls are antistatically treated and comply to the electrostatic protection required by EN1149-5:2018, and must be used with compatible accessories and work practices to be effective.(see note below)
6b This pictogramme and triangle indicate radioactive protection to EN 1073-2:2002 excluding clause 4.2 puncture resistance and resistance to blocking
7 Size Information: Please choose the appropriate size

| size | S | M | L | XL | 2XL | 3XL | 4XL |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| chest (cms) | 84 - 92 | 92 - 100 | 100 - 108 | 108 - 116 | 116 - 124 | 124 - 132 | 132 - 140 |
| height (cms) | 162 - 170 | 170 - 176 | 176 - 182 | 182 - 188 | 188 - 194 | 194 - 200 | 200 - 206 |

8 Wearer should read these instructions
9 Care Pictogrammes: Do not wash, Do not machine dry, Do not iron, Do not dry clean
10 Do not reuse
11 Date of manufacture
12 Additional Warning: Flammable material. Keep away from fire

**Compliance and Responsibility:**
In order to fully meet the performance claims for Types 5/6 and EN 1073-2 garments, all opening such as wrists, ankles, neck to hood (collared style), face to mask, and including the zipper flap should be securely taped. The user shall be sole judge of the suitability for the type of protection required, and the correct combinations of coveralls accessories and ancillary equipment. To obtain full protection all apertures should be securely closed, but the user shall determine, and allow for the effect of heat when in use. Heat stress and discomfort can be reduced or eliminated by the use of appropriate undergarments or ventilation equipment. The manufacturer is not responsible for accidents caused by improper behavior or inappropriate selection of protective clothing or ancillary equipment.

**Limitations:**
Exposure to certain chemicals or high concentrations or pressures, may require higher barrier properties of the fabric, or in the construction of the suit. Such conditions can be protected by garments made to the standards of Types1 to 4 or possibly by a more protective material. Footwear appropriate to the intended use must be worn, especially where boots (or socks) are attached. The integral boot is to be worn inside the appropriate footwear, and the aperture at the top of the footwear taped to the leg of the coverall.

**Garment Removal:**
Care should be taken with the removal of any garment which may have been contaminated. The use of an assistant wearing PPE should be used to peel back the garment from the wearer, taking care that no contaminant comes into contact with either the assistant or the wearer.

**Areas of Use:**
These coveralls are designed for protection against hazardous substances and contamination of both product and personnel. They are typically used, dependent upon the severity of the toxicity and the conditions, for protection against airborne particles and limited splash and spray. The performance requirements applicable to this chemical protective clothing garment are covered by the standards listed above where there is a need for resistance to penetration by airborne solid particles including radioactive materials. In addition it is intended for use in cases of potential exposure to light spray liquid aerosols or low pressure volume splashes where a complete permeation barrier is not required.

**Electrostatic Warnings:**
Both the electrostatic dissipative clothing and the person wearing it shall be properly earthed. The resistance between the person and the earth shall be <$10^8$ ohms e.g. by wearing adequate footwear on dissipative or conductive floors.
Electrostatic dissipative clothing shall not be opened or removed whilst in the presence of flammable or explosive atmospheres or while handling flammable or explosive substances.
Electrostatic dissipative clothing is intended to be worn in Zones 1, 2, 20, 21 & 22. (see EN 60079-10-1[7] and EN 60079-10-2[8]) in which the minimum ignition energy of any explosive of atmosphere is not less than 0.016mJ.
Electrostatic dissipative clothing shall not be used in oxygen enriched atmospheres or in zone 0 without the prior approval of the responsible safety engineer (see EN 60079-10-1[7]).
The electrostatic dissipative performance of the electrostatic dissipative protective clothing can be affected by wear and tear, laundering and possible contamination.
Electrostatic dissipative protective clothing shall permanently cover all noncomplying materials during normal use. Including the zipper flap must be permanently and appropriately sealed. ( including bending and movements ).

**Storage and Disposal:**
The garments should be stored in accordance with normal storage practice, preferably in the dark with no UV light exposure and disposed harmlessly to the environment. The inert polymers used ensure a long shelf life but it is recommended that items should be replaced after 5 years as the antistatic properties may reduce with age. Restrictions on the disposal depend solely on the contamination during use. If in doubt please contact your supplier. The manufacturer cannot accept responsibility for any improper use or disposal of garments produced by them.

**PERFORMANCE CHART OF ULTITEC 1000L**

| FABRIC PHYSICAL PROPERTIES BASED IN CLASSIFICATION IN EN 14325:2004 | | TEST METHOD | RESULT | CLASS |
|---|---|---|---|---|
| Abrasion Resistance | | EN 530 | >10 cycles* | Class 1 |
| Flex Cracking Resistance | | EN ISO 7854-B | >15,000 cycles* | Class 4 |
| Trapezoidal Tear Resist. | MD<br>CD | EN ISO 9073-4 | >60N<br>>20N | Class 2 |
| Tensile Strength | MD<br>CD | EN ISO 13934-1 | >60N<br>>30N | Class 1 |
| Puncture Resistance | | EN 863 | >5N | Class 1** |
| Seam Strength | | EN ISO 13935-2 | >75N | Class 3 |
| Antistaticity | | EN 1149-5 (EN 1149-3) | Pass | |
| pH Value | | EN ISO 3071 | Pass | |
| AZO Colourants | | EN 14362-1 | Pass | |
| Colour Fastness to Perspiration | | EN ISO 105-E04 | Pass | |
| Resistance to Ignition | | EN 13274-4 | Pass | |

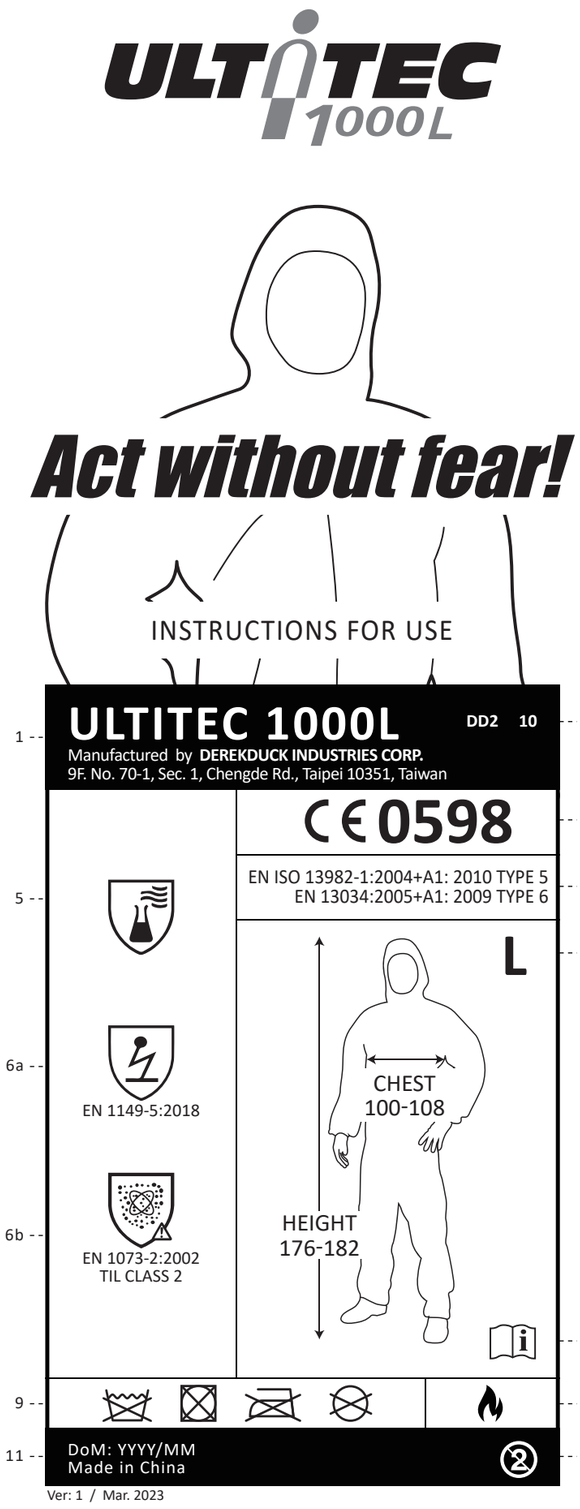
Note * denotes visual endpoint
Note ** exclusion: EN 1073-2:2002 clause 4.2 requires class 2

| RESISTANCE TO REPELLENCY AND PENETRATION BASED IN CLASSIFICATION IN EN 14325:2004 | TEST METHOD | PENETRATION | REPELLENCY |
|---|---|---|---|
| Sulphuric Acid 30% | EN ISO 6530 | Class 3 | Class 3 |
| Sodium Hydroxide 10% | EN ISO 6530 | Class 3 | Class 3 |

| WHOLE SUIT TEST PERFORMANCE | |
|---|---|
| Type 5 EN ISO 13982-1:2004 Inward Leakage Test<br>Test method: EN ISO 13982-2:2004<br>pass = $L_{jmn.82/90}$≦30% and $L_{5.8/10}$≦15% | Pass |
| Type 6 EN 13034:2005 Low Level Spray Test<br>Test method: EN ISO 17491-4:2008 Method:A | Pass |
| Protective clothing against radioactive materials<br>Test method: EN 1073-2:2002<br>excluding clause 4.2 puncture resistance | Class 2 |

A DECLARATION OF CONFORMITY PREPARED AND SIGNED BY THE MANUFACTURER CAN BE ACCESSED ON THE MANUFACTURER'S WEBSITE

English　简体中文





**DEREKDUCK INDUSTRIES CORP.**
9F. No. 70-1, Sec. 1, Chengde Rd., Taipei 10351, Taiwan
+886-2-2550-8856
+886-2-2550-2236
derekduck@derekduck.com
DEREKDUCK
WWW.DEREKDUCK.COM
ultitec-protection.com


# ULTITEC 1000L

No Style: DD210, DD220, DD230, DD240 — Pakaian pelindung dari bahan kimia kategori III

**Pakaian ini mematuhi persyaratan dalam Peraturan Uni Eropa 2016/425 serta semua standar yang dirujuk**

**Penanda:**
Setiap pakaian pelindung seluruh tubuh diidentifikasi dengan label di dalam dan di luar. Label di bagian dalam menunjukkan kelas perlindungan seperti yang ditetapkan dalam Peraturan tersebut. Label ini juga memberikan informasi penggunaan lainnya yang terkait kepada penggunanya. Label di bagian luar mengidentifikasi tipe pakaian.

1 Jenis Bahan atau Merek
2 Nomor Style atau Identifikasi Model
3 Produk memenuhi persyaratan untuk Kategori III PPE menurut Peraturan Eropa (EU) 2016/425. Tes Tipe EU (Modul B) dikeluarkan oleh SGS Fimko Oy., Takomotie 8, FI-00380 Helsinki, Finland, (N.B. 0598). Kesesuaian dengan jaminan kualitas sertifikat proses produksi (Modul D) berada di bawah pengawasan oleh SGS Fimko Oy., Takomotie 8, FI-00380 Helsinki, Finland, (N.B. 0598).
4 Tipe 5　Pakaian Ketat Pelindung dari Partikel　EN ISO 13982-1:2004 + A1:2010　Tipe 6　Pakaian Ketat Pelindung dari Cipratan Terbatas　EN 13034:2005 + A1:2009
5 Gambar ini menunjukkan bahwa ini adalah pakaian pelindung terhadap bahan kimia
6a Pakaian pelindung seluruh tubuh ULTITEC 1000L telah diproses secara anti-statik dan mematuhi perlindungan terhadap listrik statis yang dipersyaratkan oleh EN1149-5:2018, dan harus dipakai dengan aksesori serta praktik kerja yang cocok agar berfungsi dengan efektif. (lihat catatan di bawah)
6b Gambar dan segitiga ini menunjukkan perlindungan terhadap radioaktif EN 1073-2:2002 tidak termasuk klausa 4.2 mengenai ketahanan tembus dan ketahanan terhadap menempelnya bahan radioaktif.
7 Informasi Ukuran: Silakan pilih ukuran yang sesuai. Pengguna harus membaca instruksi ini

| ukuran | S | M | L | XL | 2XL | 3XL | 4XL |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| dada (cm) | 84 - 92 | 92 - 100 | 100 - 108 | 108 - 116 | 116 - 124 | 124 - 132 | 132 - 140 |
| tinggi (cm) | 162 - 170 | 170 - 176 | 176 - 182 | 182 - 188 | 188 - 194 | 194 - 200 | 200 - 206 |

8 Gambar Petunjuk Perawatan: Jangan dicuci, Jangan dikeringkan dengan mesin, Jangan disetrika, Jangan dicuci kering.
9 Jangan dipakai ulang
10 Tanggal produksi
12 Peringatan Tambahan: Bahan mudah terbakar. Jauhkan dari

**Kepatuhan dan tanggung jawab:**
Agar dapat memenuhi klaim kinerja untuk pakaian Tipe 5/6 dan EN 1073-2, semua celah seperti pergelangan tangan, mata kaki, leher, dan termasuk bagian ritsleting harus ditempeli pita perekat dengan rapat.Pengguna wajib menjadi penilai satu-satunya terhadap kecocokan jenis perlindungan yang dibutuhkan, serta terhadap kombinasi aksesori baju pelindung seluruh tubuh dan perlengkapan tambahan yang tepat. Untuk memperoleh perlindungan lengkap semua celah harus ditutup dengan rapat, tetapi penggunanya wajib menentukan, dan mengizinkan pengaruh panas ketika dipakai. Stres akibat panas dan ketidaknyamanan dapat dikurangi atau dihilangkan dengan penggunaan pakaian dalam atau perlengkapan ventilasi yang tepat.Produsen tidak bertanggung jawab atas kecelakaan yang disebabkan perilaku yang tidak benar atau pemilihan pakaian pelindung atau perlengkapan pendukung yang tidak sesuai.

**Batasan:**
Paparan terhadap bahan kimia atau konsentrasi atau tekanan tinggi tertentu, mungkin memerlukan sifat bahan pakaian atau rancang buat pakaian dengan perlindungan yang lebih tinggi. Kondisi seperti demikian dapat dilindungi oleh pakaian yang dibuat sesuai standar Tipe 1 sampai 4 atau bisa juga oleh bahan yang lebih memiliki daya lindung. Alas kaki yang sesuai dengan tujuan penggunaan harus dikenakan, terutama di tempat dipasangnya sepatu bot (atau kaus kaki). Sepatu bot bagian dalam harus dipakai di dalam alas kaki yang sesuai, dan celah di bagian atas alas kaki direkatkan dengan bagian kaki baju pelindung seluruh tubuh.

**Melepaskan pakaian:**
Kewaspadaan dan kehati-hatian harus dilakukan saat melepaskan pakaian apa pun yang mungkin telah terkontaminasi. Jika ada asisten, maka ia wajib memakai sarung tangan untuk melepaskan pakaian dari pemakainya, berhati-hati agar tidak ada bahan kontaminan yang berkontak dengan asisten atau pun yang memakai pakaian pelindung.

**Area penggunaan:**
Pakaian pelindung seluruh tubuh ini dirancang untuk memberikan perlindungan terhadap zat berbahaya dan kontaminasi baik pada produk maupun pada orang. Pakaian ini biasanya digunakan, bergantung dari keparahan toksisitas serta kondisinya, untuk melindungi terhadap partikel yang ada di udara serta cipratan dan semprotan terbatas. Persyaratan kinerja yang berlaku untuk bahan pakaian pelindung dari bahan kimia ini tercakup oleh standar yang tertera di atas yang berisi kebutuhan akan ketahanan tembus oleh partikel padat di udara termasuk bahan radioaktif. Selain itu, pakaian ini ditujukan untuk digunakan dalam kejadian adanya kemungkinan terpapar ke semprotan aerosol cair ringan atau cipratan cairan bertekanan dan volume rendah di mana perlindungan sempurna terhadap rembesan tidak diperlukan.

**Peringatan listrik statis:**
Orang yang memakai pakaian peluruh listrik statis harus dibumikan dengan layak. Hambatan listrik antara pemakai dengan bumi harus <$10^8$ ohm, misalnya dengan memakai alas kaki yang mencukupi. Pakaian disipatif elektrostatis ini dapat dibumikan baik secara langsung (yaitu dengan kabel pembumian) atau melalui tubuh pemakai yang dibumikan dan di mana kontinuitas elektrostatis antara kulit dan pakaian luar indeks 1 secara terus menerus dipertahankan melalui indeks 2 atau 3 yang sesuai di bawah pakaian.Pakaian peluruh listrik statis tidak boleh dibuka atau dilepaskan saat berada di sekitar atmosfer yang mudah terbakar atau meledak atau saat sedang menangani zat yang mudah terbakar atau meledak. Pakaian disipatif elektrostatis dimaksudkan untuk dipakai dalam Zona 1, 2, 20, 21 & 22. (lihat EN 60079-10-1[7] and EN 60079-10-2[8]) di mana energi penyalaan minimum dari setiap ledakan atmosfer tidak kurang dari 0,016mJ.Pakaian peluruh listrik statis tidak boleh digunakan dalam kondisi atmosfer yang kandungan oksigennya diperkaya tanpa persetujuan lebih dahulu dari insinyur keselamatan yang bertanggung jawab. Kinerja peluruhan listrik statis dari pakaian peluruh listrik statis dapat dipengaruhi oleh keausan dan sobek, pencucian dan kontaminasi yang mungkin terjadi. (lihat EN 60079-10-1[7]).Pakaian peluruh listrik statis harus secara permanen menutupi semua bahan yang tidak memenuhi persyaratan selama penggunaan wajar (termasuk ketika menekuk dan bergerak).

**Penyimpanan dan Pembuangan:**
Pakaian harus disimpan sesuai dengan praktik penyimpanan wajar, lebih baik dalam keadaan gelap tanpa paparan sinar UV dan dibuang tanpa merusak lingkungan. Polimer inert yang digunakan menjamin umur simpan yang lama tetapi dianjurkan agar produk diganti setelah 5 tahun karena sifat anti-statik dapat berkurang seiring makin menuanya umur produk. Pembatasan mengenai pembuangan produk hanya bergantung pada kontaminasi yang terjadi selama penggunaan. Jika ragu, silakan hubungi pemasok Anda. Produsen tidak bertanggung jawab atas penggunaan atau pembuangan secara tidak pantas atas pakaian yang diproduksi mereka.

**PERFORMANCE CHART OF ULTITEC 1000L**

| FSIFAT FISIK BAHAN PAKAIAN BERDASARKAN KLASIFIKASI DALAM EN 14325:2004 | | METODE UJI | HASIL | KELAS |
|---|---|---|---|---|
| Ketahanan Abrasi | | EN 530 | >10 siklus* | Kelas 1 |
| Ketahanan Retak Lentur | | EN ISO 7854-B | >15,000 siklus* | Kelas 4 |
| Ketahanan Sobek Trapezoidal | MD<br>CD | EN ISO 9073-4 | >60N<br>>20N | Kelas 2 |
| Kekuatan Tarik | MD<br>CD | EN ISO 13934-1 | >60N<br>>30N | Kelas 1 |
| Ketahanan Tembus | | EN 863 | >5N | Kelas 1** |
| Kekuatan Sambungan | | EN ISO 13935-2 | >75N | Kelas 3 |
| Sifat Anti-statik | | EN 1149-5 (EN 1149-3) | Lulus | |
| Nilai pH | | EN ISO 3071 | Lulus | |
| Pewarna AZO | | EN 14362-1 | Lulus | |
| Pemudaran Warna Karena Keringat | | EN ISO 105-E04 | Lulus | |
| Ketahanan terhadap Penyalaan | | EN 13274-4 | Lulus | |

Catatan * menandakan titik ujung penglihatan
Catatan ** tidak termasuk: EN 1073-2:2002 klausa 4.2 mensyaratkan kelas 2

| KETAHANAN TERHADAP DAYA TOLAK DAN PEREMBESAN BERDASARKAN KLASIFIKASI DALAM EN 14325:2004 | METODE UJI | PEREMBESAN | DAYA TOLAK |
|---|---|---|---|
| Asam Sulfat 30% | EN ISO 6530 | Kelas 3 | Kelas 3 |
| Natrium Hidroksida 10% | EN ISO 6530 | Kelas 3 | Kelas 3 |

| KINERJA UJI KESELURUHAN PAKAIAN | |
|---|---|
| TTipe 5 EN ISO 13982-1:2004 Uji Kebocoran Bagian Dalam<br>Metode uji: EN ISO 13982-2:2004<br>lulus = $L_{jmn.82/90}$≦30% dan $L_{5.8/10}$≦15% | Lulus |
| Tipe 6 EN 13034:2005 Uji Semprotan Tingkat Rendah<br>Metode uji: EN ISO 17491-4:2008 Metode:A | Lulus |
| Pakaian pelindung terhadap bahan radioaktif<br>Metode pengujian: EN 1073-2:2002<br>tidak termasuk klausul 4.2 ketahanan tusuk | Kelas 2 |

PERNYATAAN KEPATUHAN YANG DISIAPKAN DAN DITANDATANGANI OLEH PRODUSEN DAPAT DIAKSES DI SITUS WEB PRODUSEN YANG TERTERA DI BAWAH INI

# ULTITEC 1000L

Style No. DD210, DD220, DD230, DD240 — 카테고리 III의 화학물질 보호복

**이 의복은 규정 EU 2016/425 및 모든 참조 표준 요구사항을 준수합니다**

**마킹:**
각 작업복은 내부 및 외부 라벨로 식별됩니다. 내부 라벨은 규정에서 정의된 보호 등급을 표시합니다. 또한 사용자에게 사용과 관련된 정보를 보여줍니다. 외부 라벨은 의복은 종류를 나타냅니다.

1 패브릭 종류 또는 브랜드
2 스타일 번호 및 모델 식별
3 제품은 유럽 규정(European Regulation, EU) 2016/425에 따른 범주 III PPE(Personal protective equipment, 개인보호용품) 요건을 준수합니다. EU Type 검사(Module B)는 SGS Fimko Oy.(Takomotie 8, FI-00380 Helsinki, Finland, (N.B. 0598) 소재)에서 실시하였습니다. 생산공정인증서의 품질 보증 적합성(Module D)은 SGS Fimko Oy.(Takomotie 8, FI-00380 Helsinki, Finland, (N.B. 0598) 소재)의 감독하에 있습니다
4 타입 5　입자 차단 의류　EN ISO 13982-1:2004 + A1:2010　타입 6　제한적 스플래시 차단 의류　EN 13034:2005 + A1:2009
5 이 픽토그램은 해당 의복이 화학물질로부터의 보호 기능을 가진다는 것을 보여줍니다
6a ULTITEC 1000L 작업복은 정전기 방지 처리가 되었으며, EN1149-5:2018에서 요구되는 정전기 방지 기준을 준수합니다. 효과적인 활용을 위해서 반드시 호환되는 액세서리를 사용하고 작업 방법을 따르십시오.(아래의 설명을 참고하십시오)
6b 이 픽토그램과 삼각형은 조항 4.2 뚫림 저항과 차단에 대한 저항을 제외한 EN 1073-2:2002에 대한 방사선 보호 기능을 나타냅니다.
7 사이즈 정보: 적절한 사이즈를 선택하십시오.

| 사이즈 | S | M | L | XL | 2XL | 3XL | 4XL |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 가슴 (cms) | 84 - 92 | 92 - 100 | 100 - 108 | 

# ULTITEC 1000L

Números de estilo DD210, DD220, DD230, DD240 — Ropa de protección química de categoría III

**Esta prenda cumple con los requisitos del Reglamento de la UE 2016/425 y de cualquier norma referenciada**

**Señalización:**
Cada buzo está identificado con una etiqueta interior y otra exterior. La etiqueta interior indica la clase de protección definida en el reglamento. También proporciona otra información relevante de uso para el usuario final. La etiqueta exterior identifica el tipo de prenda.

1 Tipo de tejido o marca
2 Número de estilo o identificación del modelo
3 Los productos cumplen con los requisitos para los EPI de categoría III de acuerdo con el Reglamento Europeo (UE) 2016/425. La revisión del tipo UE (módulo B) fue expedido por SGS Fimko Oy., Takomotie 8, FI-00380 Helsinki, Finland, (N.B. 0598). La conformidad con la garantía de calidad de los certificados del proceso de producción (Módulo D) fue supervisada por SGS Fimko Oy., Takomotie 8, FI-00380 Helsinki, Finland, (N.B. 0598)
4 Tipo 5 Ropa apretada contra partículas — EN ISO 13982-1:2004 + A1:2010
Tipo 6 Ropa ajustada para salpicaduras limitadas — EN 13034:2005 + A1:2009
5 Este pictograma muestra que el traje es para la protección contra los productos químicos.
6a Los buzos ULTITEC 1000L están tratados antiestáticamente y cumplen con la protección electrostática requerida por la norma EN1149-5:2018, y deben ser utilizados con accesorios y prácticas de trabajo compatibles para que sean efectivos (ver nota a continuación).
6b Este pictograma y triángulo indican la protección radiactiva de conformidad con la norma EN 1073-2:2002, que excluye la resistencia a la perforación y la resistencia al bloqueo.
7 Información sobre las tallas:
Por favor, elija el tamaño apropiado.
El usuario debe leer estas instrucciones.

| tamaño | S | M | L | XL | 2XL | 3XL | 4XL |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| pecho (cms) | 84 - 92 | 92 - 100 | 100 - 108 | 108 - 116 | 116 - 124 | 124 - 132 | 132 - 140 |
| altura (cms) | 162 - 170 | 170 - 176 | 176 - 182 | 182 - 188 | 188 - 194 | 194 - 200 | 200 - 206 |

8 Pictogramas de cuidado: No lavar, no secar a máquina, no planchar, no limpiar en seco.
9 No reutilizar
10 Fecha de fabricación
11 Advertencia adicional: Material inflamable . Mantener alejado del fuego
12

**Cumplimiento y responsabilidad:**
Para satisfacer plenamente las exigencias de rendimiento de las prendas de los tipos 5/6 y EN 1073-2, todas las aberturas, como las muñecas, los tobillos y el cuello, incluida la solapa de la cremallera, deben estar bien cerradas con cinta adhesiva.
El usuario será el único juez de la idoneidad para el tipo de protección requerido y de las combinaciones correctas de los accesorios del buzo y del equipo auxiliar. Para obtener una protección total, todas las aberturas deben estar cerradas de forma segura, pero el usuario debe determinar y tener en cuenta el efecto del calor durante su uso. El estrés por el calor y la incomodidad pueden reducirse o eliminarse mediante el uso de ropa interior adecuada o equipos de ventilación. El fabricante no se hace responsable de los accidentes causados por un comportamiento inadecuado o una selección inadecuada de ropa de protección o equipo auxiliar.

**Limitaciones:**
La exposición a ciertos productos químicos o a altas concentraciones o presiones, puede requerir mayores propiedades de barrera del tejido, o en la construcción del traje. Estas condiciones pueden protegerse con prendas de vestir que cumplan las normas de los tipos 1 a 4 o, posiblemente, con un material más protector. Se debe usar calzado apropiado para el uso previsto, especialmente cuando las botas (o los calcetines) están fijados. La bota integral debe llevarse dentro del calzado apropiado, y la abertura en la parte superior del calzado pegada con cinta adhesiva a la pierna del overol.

**Quitarse la prenda:**
Se debe tener cuidado al quitarse cualquier prenda que pueda haber sido contaminada. Se debe usar la ayuda un asistente con guantes para despegar la prenda del usuario, teniendo cuidado de que ningún contaminante entre en contacto con el asistente o con el usuario.

**Áreas de uso:**
Estos buzos están diseñados para proteger contra sustancias peligrosas y la contaminación tanto del producto como del personal. Se utilizan típicamente, dependiendo de la severidad de la toxicidad y las condiciones, para la protección contra partículas en el aire y salpicaduras y rocío limitado. Los requisitos de rendimiento aplicables a esta prenda de protección química están contemplados en las normas enumeradas anteriormente, en las que se establece la necesidad de resistencia a la penetración de partículas sólidas transportadas por el aire, incluidos los materiales radiactivos. Además, está diseñado para su uso en casos de exposición potencial a aerosoles líquidos de pulverización ligeros o salpicaduras de bajo volumen de presión en los que no se requiere una barrera de permeación completa.

**Advertencias electrostáticas:**
La persona que use ropa disipadora de electrostática deberá estar debidamente conectada a tierra. La resistencia entre la persona y la tierra será <$10^8$ ohmios, por ejemplo, usando calzado adecuado. Esta ropa de protección disipadora de electroestática puede tener conexión a tierra directa (por ejemplo, cable de conexión a tierra) o mediante el cuerpo de quien la usa. Mediante estos medios, la continuidad electrostática entre la piel y la prenda exterior de índice 1 se mantiene continuamente a través de prendas adecuadas de índice 2 o 3 bajo la ropa.Las prendas disipadoras de electrostática no deberán abrirse ni retirarse en presencia de atmósferas inflamables o explosivas o mientras se manipulen sustancias inflamables o explosivas. La ropa disipadora de electrostática está diseñada para ser usada en Zonas 1, 2, 20, 21 y 22. (Vea EN 60079-10-1[7] y EN 60079-10-2[8]) en las que la energía mínima de ignición de cualquier explosivo de la atmósfera no es inferior a 0.016mJ.Las prendas de protección disipadoras de electrostática no deben utilizarse en atmósferas enriquecidas con oxígeno sin la aprobación previa del ingeniero de seguridad responsable, ya que el rendimiento disipador de electrostática de las prendas de protección disipadoras de electrostática puede verse afectado por el desgaste, el lavado y la posible contaminación. (Vea EN 60079-10-1[7]).Las prendas de protección antiestáticas disipadoras de la electricidad estática deberán cubrir de forma permanente todos los materiales que no se ajusten a las normas durante su uso normal ("incluidas las flexiones y los movimientos").

**Almacenamiento y eliminación:**
Las prendas deben almacenarse de acuerdo con las prácticas normales de almacenamiento, preferiblemente en la oscuridad, sin exposición a la luz ultravioleta, y desecharse sin dañar el medio ambiente. Los polímeros inertes utilizados aseguran una larga vida útil, pero se recomienda reemplazar los artículos después de 5 años, ya que las propiedades antiestáticas pueden reducirse con el paso del tiempo.Las restricciones en la eliminación dependen únicamente de la contaminación durante el uso. En caso de duda, póngase en contacto con su proveedor. El fabricante no se responsabiliza del uso o eliminación inadecuados de las prendas producidas por él.

**TABLA DE RENDIMIENTO DE ULTITEC 1000L**

| PROPIEDADES FÍSICAS DEL TEJIDO BASADA EN LA CLASIFICACIÓN EN LA NORMA EN 14325:2004 | | MÉTODO DE PRUEBA | RESULTADO | CLASE |
|---|---|---|---|---|
| Resistencia a la abrasión | | EN 530 | >10 ciclos* | Clase 1 |
| Resistencia al agrietamiento por flexió | | EN ISO 7854-B | >15,000 ciclos* | Clase 4 |
| Resistencia a rotura trapezoidal. | MD<br>CD | EN ISO 9073-4 | >60N<br>>20N | Clase 2 |
| Resistencia a la tracción | MD<br>CD | EN ISO 13934-1 | >60N<br>>30N | Clase 1 |
| Resistencia a rajarse | | EN 863 | >5N | Clase 1** |
| Resistencia de la costura | | EN ISO 13935-2 | >75N | Clase 3 |
| Antiestática | | EN 1149-5 (EN.1149-3) | Aprobado | |
| Valor de pH | | EN ISO 3071 | Aprobado | |
| Colorantes AZO | | EN 14362-1 | Aprobado | |
| Resistencia de los colores a la transpiración | | EN ISO 105-E04 | Aprobado | |
| Resistencia a la ignición | | EN 13274-4 | Aprobado | |

Nota * indica el punto final visual
Nota ** exclusión: La norma EN 1073-2:2002, cláusula 4.2, exige la clase 2

| RESISTENCIA A LA REPELENCIA Y A LA PENETRACIÓN BASADA EN LA CLASIFICACIÓN EN LA NORMA EN 14325:2004 | MÉTODO DE PRUEBA | PENETRACIÓN | REPELENCIA |
|---|---|---|---|
| Ácido sulfúrico 30%. | EN ISO 6530 | Clase 3 | Clase 3 |
| Hidróxido de sodio 10%. | EN ISO 6530 | Clase 3 | Clase 3 |

| RENDIMIENTO DE LA PRUEBA DE TRAJE ENTERO | |
|---|---|
| Tipo 5 EN ISO 13982-1:2004 Ensayo de fuga interior<br>Método de prueba: EN ISO 13982-2:2004<br>aprobado = $L_{pm,82/90} \leqq 30\%$ y $L_{5.8/10} \leqq 15\%$ | Aprobado |
| Tipo 6 EN 13034:2005 Ensayo de pulverización de bajo nivel<br>Método de prueba: EN ISO 17491-4:2008 método:A | Aprobado |
| Vestimenta de protección contra materiales radioactivos<br>Método de prueba: EN 1073-2:2002<br>No incluye la cláusula 4.2 de resistencia a la perforación | Clase 2 |

EN EL SITIO WEB DEL FABRICANTE PUEDE CONSULTARSE UNA DECLARACIÓN DE CONFORMIDAD ELABORADA Y FIRMADA POR EL FABRICANTE, TAL COMO SE INDICA A CONTINUACIÓN

Spanish

Malay

# ULTITEC 1000L

Stil No. DD210, DD220, DD230, DD240 — Kategori III kimyasal koruyucu giysiler

**Bu giysi, AB 2016/425 sayılı Tüzüğün gereklerine ve referans verilen herhangi bir standarta uygundur.**

**Markaj:**
Her tulum birer iç ve dış etiket ile tanımlanır. İç etiket, yönetmelikte tanımlandığı şekilde koruyucu sınıfı gösterir. Aynı zamanda, son kullanıcı için kullanımla ilgili diğer bilgileri verir. Dış etiket, giysi türünü tanımlar.

1 Kumaş türü veya marka
2 Stil numarası veya Model tanımı
3 Ürünler, Avrupa Yönetmeliği (AB) 2016/425 uyarınca Kategori III KKD gerekliliklerine uygundur. AB Tip incelemesi (Modül B) SGS Fimko Oy., Takomotie 8, FI-00380 Helsinki, Finlandiya, (N.B. 0598) tarafından hazırlanmıştır. Üretim süreci sertifikalarının kalite güvencesine uygunluk (Modül D) SGS Fimko Oy., Takomotie 8, FI-00380 Helsinki, Finlandiya, (N.B. 0598) tarafından gözetim altında olmuştur.
4 Tip 5 Parçacık Sıkı Giysi — EN ISO 13982-1:2004 + A1:2010
Tip 6 Sınırlı Sıçrama Sıkı Giysi — EN 13034:2005 + A1:2009
5 Bu piktogram, giysinin kimyasallara karşı korunma için olduğunu göstermektedir
6a ULTITEC 2000B tulumları antistatik işlem görmüştür, EN1149-5:2018 tarafından talep edilen elektrostatik korumaya uygundur ve etkili olması için uyumlu aksesuarlarla ve çalışma uygulamalarıyla kullanılmalıdır (bkz. Aşağıdaki not).
6b Bu piktogram ve üçgen, madde 4.2 delinme direnci ve blokaja karşı direnç hariç EN 1073-2:2002'ye göre radyoaktif korumayı gösterir.
7 Beden Bilgileri:
Lütfen uygun bedeni seçin.

| beden | S | M | L | XL | 2XL | 3XL | 4XL |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| göğüs (cm) | 84 - 92 | 92 - 100 | 100 - 108 | 108 - 116 | 116 - 124 | 124 - 132 | 132 - 140 |
| boy (cm) | 162 - 170 | 170 - 176 | 176 - 182 | 182 - 188 | 188 - 194 | 194 - 200 | 200 - 206 |

8 Kullanıcı bu talimatları okumalıdır
9 Bakım Piktogramları: Makinede kurutmayın, yıkamayın, ütülemeyin, kuru temizleme yapmayın.
10 Tekrar kullanmayın
11 İmalat tarihi
12 Ek Uyarı: Alev alabilen malzeme. Ateşten uzak tutun.

**Uyum ve Sorumluluk:**
Tip 5/6 ve EN 1073-2 giysilerinin performans taleplerini tam olarak karşılamak için, bilek, ayak bilekleri, boyun ve fermuar kapağı dahil tüm açıklıklar güvenli bir şekilde bantlanmalıdır.Kullanıcı, gereken koruma tipine uygunluğun ve tulum aksesuarları ile yardımcı ekipmanın doğru kombinasyonlarının tek yargılayıcısı olacaktır. Tam koruma sağlamak için tüm açıklıklar güvenli bir şekilde kapatılmalıdır, ancak kullanıcı kullanım sırasında ısının etkisini belirlemeli ve izin vermelidir. Isı stresi ve rahatsızlık, uygun iç çamaşırların veya havalandırma ekipmanının kullanılmasıyla azaltılabilir veya ortadan kaldırılabilir. Uygun olmayan davranışlardan veya uygun olmayan koruyucu kıyafet ya da yardımcı ekipman seçiminden kaynaklanan kazalardan üretici sorumlu değildir.

**Kısıtlamalar:**
Bazı kimyasallara veya yüksek konsantrasyonlara veya basınçlara maruz kalmak, daha yüksek koruma özelliklerine sahip kumaş veya giysinin yapımını gerektirebilir. Bu tür koşullarda, Tip 1 ila 4 standartlarına uygun yapılan giysilerle veya muhtemelen daha koruyucu bir materyalle korunulabilir. Kullanım amacına uygun ayakkabılar, özellikle botların (veya çorabın) takıldığı yerlere giyilmelidir. İç bot uygun bir ayakkabının içine giyilmeli ve ayakkabının üstündeki açıklık tulumun bacağına bantlanmalıdır.

**Kıyafeti Çıkarma:**
Kirlenmiş olabilecek herhangi bir giysinin çıkarılmasına özen gösterilmelidir. Eldiven giyen bir asistan, giysinin asistanla veya kullanıcı ile temas etmemesine dikkat ederek giysiyi kullanıcıdan soymak için kullanılmalıdır.

**Kullanım alanları:**
Bu tulumlar, tehlikeli maddelere karşı koruma ve hem ürünün hem de personelin kirlenmesine karşı tasarlanmıştır. Bu tulumlar genel olarak, havadaki partiküllere ve sınırlı sıçrama ve püskürmeye karşı korunma için toksisitenin ciddiyetine ve koşullarına bağlı olarak kullanılır. Bu kimyasal koruyucu giysi için geçerli olan performans gereksinimleri, radyoaktif maddeler ve alev geciktiriciler de dahil olmak üzere havadaki katı partiküllerin nüfuz etmesine karşı direnç gerektiren, yukarıda listelenen standartlar kapsamındadır. Ek olarak, tam bir geçirgenlik engeline ihtiyaç duyulmayan hafif püskürtü sıvı aerosollere veya düşük basınçlı ve hacimli sıçramalara potansiyel olarak maruz kalma durumlarında kullanılması amaçlanmıştır.

**Elektrostatik Uyarılar:**
Elektrostatik dağıtıcı giysiyi giyen kişi uygun şekilde topraklanmalıdır. Kişi ve toprak arasındaki direnç $10^8$ ohm'dan düşük olmalıdır, örn. uygun ayakkabı giyerek. Bu elektrostatik yük dağıtıcı koruyucu giysi, doğrudan (ör. Topraklama kablosu) veya topraklanmış kullanıcının vücudu aracılığıyla topraklanabilir ve bu sayede, deri ve endeks 1 dış giysi arasındaki elektrostatik devamlılık, giysi altında uygun endeks 2 veya 3 aracılığıyla sürekli olarak korunur. Elektrostatik dağıtıcı giysiler yanıcı veya patlayıcı ortamların bulunduğu ortamlarda veya yanıcı veya patlayıcı maddelerle çalışırken açılmamalı veya sökülmemelidir. Elektrostatik yük dağıtıcı koruyucu giysiler, herhangi bir atmosfer patlayıcısının minimum ateşleme enerjisinin 0.016mJ'den az olmadığı Bölge 1, 2, 20, 21 ve 22'de (bkz. EN 60079-10-1 [7] ve EN 60079-10-2 [8]).Elektrostatik dağıtıcı giysi, sorumlu güvenlik mühendisinin önceden onayı olmadan oksijenle zenginleştirilmiş ortamlarda kullanılmamalıdır. Elektrostatik dağıtıcı koruyucu giysinin elektrostatik dağıtım performansı, aşınma ve yırtılma, yıkama ve olası kirlenmeden etkilenebilir. (bkz. EN 60079-10-1[7]). Elektrostatik dağıtıcı koruyucu giysi, normal kullanım sırasında (bükülme ve hareketler dahil) tüm uygun olmayan malzemeleri kalıcı olarak kaplamalıdır.

**Depolama ve İmha Etme:**
Giysiler normal depolama uygulamasına uygun olarak, tercihen karanlıkta UV ışığına maruz kalmadan depolanmalı ve çevreye zarar vermeyecek şekilde ortadan kaldırılmalıdır. Kullanılan inert polimerler uzun bir raf ömrü sağlar, ancak antistatik özellikler zamanla azalabileceği için ürünlerin 5 yıl sonra değiştirilmesi önerilir. İmha ile ilgili kısıtlamalar, yalnızca kullanım sırasında oluşan kirlenmeye bağlıdır. Şüphe durumunda lütfen tedarikçinize başvurun. Üretici, ürettiği giysilerin yanlış kullanımı veya imhası için sorumluluk kabul edemez.

**ULTITEC 1000L'ÜN PERFORMANS ŞEMASI**

| KUMAŞIN FİZİKSEL ÖZELLİKLERİ EN 14325:2004'DEKİ SINIFLANDIRMAYA DAYALI | | TEST METODU | SONUÇ | SINIF |
|---|---|---|---|---|
| Aşınma direnci | | EN 530 | >10 döngü* | Sınıf 1 |
| Esneklik Çatlama Direnci | | EN ISO 7854-B | >15,000 döngü* | Sınıf 4 |
| Trapez Yırtılma Direnci | MD<br>CD | EN ISO 9073-4 | >60N<br>>20N | Sınıf 2 |
| Gerilme Direnci | MD<br>CD | EN ISO 13934-1 | >60N<br>>30N | Sınıf 1 |
| Delinme Direnci | | EN 863 | >5N | Sınıf 1** |
| Dikiş Gücü | | EN ISO 13935-2 | >75N | Sınıf 3 |
| Anti-statiklik | | EN 1149-5 (EN.1149-3) | Geçti | |
| pH Değeri | | EN ISO 3071 | Geçti | |
| AZO renklendiricileri | | EN 14362-1 | Geçti | |
| Terlemeye Karşı Renk Haslığı | | EN ISO 105-E04 | Geçti | |
| Alev Almaya Karşı Direnç | | EN 13274-4 | Geçti | |

Not * görsel nokta noktasını gösterir
Not ** istisna: EN 1073-2:2002 fıkra 4.2, sınıf 2 gerektirir

| GEÇİRMEZLİK VE PENETRASYONA DİRENÇ EN 14325:2004'DEKİ SINIFLANDIRMAYA DAYALI | TEST METODU | PENETRASYON | GEÇİRMEZLİK |
|---|---|---|---|
| Sülfürik Asit 30% | EN ISO 6530 | Sınıf 3 | Sınıf 3 |
| Sodyum Hidroksit 10% | EN ISO 6530 | Sınıf 3 | Sınıf 3 |

| BÜTÜN KIYAFET TEST PERFORMANSI | |
|---|---|
| Tip 5 EN ISO 13982-1:2004 İç Sızma Testi<br>Test metodu: EN ISO 13982-2:2004<br>geçiş = $L_{pm,82/90} \leqq 30\%$ and $L_{5.8/10} \leqq 15\%$ | Geçti |
| Tip 6 EN 13034:2005 Düşük Seviyeli Püskürtme Testi<br>Test metodu: EN ISO 17491-4:2008 Metod:A | Geçti |
| Radyoaktif maddelere karşı koruyucu giysi<br>Test yöntemi: EN 1073-2: 2002<br>4.2 delinme direnç maddesi hariç | Sınıf 2 |

ÜRETİCİ TARAFINDAN HAZIRLANMIŞ VE İMZALANMIŞ BİR UYGUNLUK BEYANINA AŞAĞIDA VERİLEN ÜRETİCİ WEB SİTESİNDEN ERİŞİLEBİLİR

Turkish

Polish

# ULTITEC 1000L

Mã hiệu: DD210, DD220, DD230, DD240 — Quần áo bảo vệ chống hóa chất danh mục III

**Trang phục này tuân thủ các yêu cầu của Quy định châu Âu 2016/425 và mọi tiêu chuẩn được tham chiếu**

**Nhãn:**
Mỗi bộ quần áo được xác định bởi một nhãn bên trong và bên ngoài. Nhãn bên trong cho biết cấp bảo vệ theo định nghĩa trong Quy định. Nhãn này cũng thể hiện thông tin sử dụng liên quan khác dành cho người dùng. Nhãn bên ngoài cho biết loại trang phục.

1 Loại vải hoặc Nhãn hiệu
2 Mã hiệu hoặc Nhận dạng mẫu
3 Các sản phẩm tuân thủ các yêu cầu đối với PPE loại III theo Quy định Châu Âu (EU) 2016/425. Bài nghiên cứu loại EU (Mô-đun B) do SGS Fimko Oy., Takomotie 8, FI-00380 Helsinki, Phần Lan, (N.B. 0598) cung cấp. Các chứng chỉ quy trình sản xuất (Mô-đun D) phù hợp đảm bảo chất lượng dưới sự giám sát của SGS Fimko Oy., Takomotie 8, FI-00380 Helsinki, Phần Lan, (N.B. 0598)
4 Loại 5 Trang phục bó sát chống phân tử — EN ISO 13982-1:2004 + A1:2010
Loại 6 Trang phục bó sát hạn chế bắn tóe — EN 13034:2005 + A1:2009
5 Ký hiệu này cho biết bộ đồ là để bảo vệ chống hóa chất
6a Bộ quần áo ULTITEC 1000L được xử lý chống tĩnh điện và tuân thủ yêu cầu bảo vệ tĩnh điện theo của EN1149-5:2018, và phải được sử dụng cùng các phụ kiện tương thích và thực hành làm việc để phát huy hiệu quả. (xem lưu ý bên dưới)
6b Ký hiệu này và hình tam giác cho biết bảo vệ phóng xạ theo EN 1073-2:2002 không bao gồm điều 4.2 sức kéo thủng và khả năng chống chặn.
7 Thông tin kích cỡ:
Vui lòng chọn kích cỡ phù hợp.

| kích cỡ | S | M | L | XL | 2XL | 3XL | 4XL |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| vòng ngực (cm) | 84 - 92 | 92 - 100 | 100 - 108 | 108 - 116 | 116 - 124 | 124 - 132 | 132 - 140 |
| chiều cao (cm) | 162 - 170 | 170 - 176 | 176 - 182 | 182 - 188 | 188 - 194 | 194 - 200 | 200 - 206 |

8 Người mặc cần đọc các hướng dẫn này
9 Ký hiệu sử dụng: Không sấy khô bằng máy, Không giặt, Không ủi, Không giặt khô.
10 Không tái sử dụng
11 Ngày sản xuất
12 Cảnh báo bổ sung: Vật liệu dễ cháy. Tránh xa ngọn lửa

**Tuân thủ và trách nhiệm:**
Để đáp ứng đầy đủ các yêu cầu về hiệu suất đối với quần áo Loại 5/6 và EN 1073-2, cần phải dán chắc chắn tất cả các chỗ hở như cổ tay, mắt cá chân, cổ và bao gồm nắp khóa kéo. Người sử dụng là người duy nhất phán xét về sự phù hợp của loại bảo vệ cần thiết và sự kết hợp chính xác của các phụ kiện quần áo và thiết bị phụ trợ. Để được bảo vệ toàn diện, tất cả các chỗ hở phải được bít kín, và người dùng phải xác định cũng như cho phép tác động của nhiệt khi sử dụng. Có thể sử dụng đồ lót hoặc thiết bị thông gió thích hợp để giảm bớt hoặc loại bỏ căng thẳng nhiệt và sự khó chịu. Nhà sản xuất không chịu trách nhiệm cho các vụ tai nạn xảy ra do hành vi hoặc việc lựa chọn không phù hợp trang phục bảo vệ hoặc thiết bị phụ kiện.

**Hạn chế:**
Việc tiếp xúc với một số hóa chất hoặc nồng độ hay áp suất cao có thể yêu cầu tính chất cản cao hơn của vải, hoặc trong việc dựng lên bộ quần áo. Có thể bảo vệ trong các điều kiện như vậy bằng các sản phẩm may mặc theo tiêu chuẩn Loại 1 đến 4 hoặc có thể bằng vật liệu có tính chất bảo vệ cao hơn. Phải mang giày dép phù hợp với mục đích sử dụng, đặc biệt là nơi yêu cầu mang ủng (hoặc vớ). Ủng liền bộ quần áo phải ở bên trong giày dép thích hợp và phần hở ở trên cùng của giày phải được buộc chặt vào ống chân của bộ quần áo.

**Loại bỏ trang phục:**
Cần thận trọng với việc loại bỏ quần áo có thể đã bị nhiễm hóa chất. Nên yêu cầu một người phụ tá đeo găng tay cởi quần áo ra khỏi người mặc, chú ý không để chất gây ô nhiễm tiếp xúc với người phụ tá này hoặc người mặc.

**Phạm vi sử dụng:**
Những bộ quần áo này được thiết kế để bảo vệ chống các chất độc hại và ô nhiễm cho cả sản phẩm và nhân viên. Chúng thường được sử dụng, tùy theo mức độ nghiêm trọng của độc tính và các điều kiện, để bảo vệ chống lại các hạt trong không khí và hạn chế bắn tóe và phun. Quần áo bảo hộ hóa học này bảo đảm các yêu cầu về hiệu suất theo các tiêu chuẩn được liệt kê ở trên khi cần chống lại sự xâm nhập của các hạt rắn trong không khí bao gồm vật liệu phóng xạ. Ngoài ra, nó được thiết kế để sử dụng trong các trường hợp có khả năng tiếp xúc với các sol khí dạng phun nhẹ hoặc bắn ra với áp suất thấp, trong đó không cần phải có rào cản thấm thấu hoàn toàn.

**Cảnh báo tĩnh điện:**
Người mặc quần áo phân tán tĩnh điện phải được nối đất đúng cách. Điện trở giữa người và đất phải <$10^8$ ohm, ví dụ: bằng cách mang giày dép đầy đủ. Quần áo chống tĩnh điện này có thể được tiếp đất trực tiếp (ví dụ như bằng dây tiếp đất) hoặc qua cơ thể tiếp đất của người mặc và bất kỳ nơi nào có sự tĩnh điện liên tục giữa làn da và chỉ số 1 của vải mặc lớp ngoài được liên tục gin giữ phù hợp với chỉ số 2 hoặc 3 của đồ mặc bên trong.Quần áo phân tán tĩnh điện không được hở hoặc không được cởi bỏ quần áo phân tán tĩnh điện trong khi có không khí dễ cháy hoặc nồ hoặc trong khi xử lý các chất dễ cháy hoặc nổ. Quần áo chống tĩnh điện được chỉ định mặc trong các Khu vực 1, 2, 20, 21 & 22. (xem bảng tiếng Anh EN 60079-10-1[7] và EN 60079-10-2[8]) trong đó năng lượng đốt cháy tối thiểu của môi trường dễ nổ không thấp hơn 0.016mJ.Không sử dụng quần áo phân tán tĩnh điện trong môi trường làm giàu oxy mà không có sự chấp thuận trước của kỹ sư an toàn chịu trách nhiệm. Hiệu suất phân tán tĩnh điện của quần áo bảo vệ tĩnh điện có thể giảm do hao mòn, việc giặt giũ và nhiễm hóa chất. (xem bảng tiếng Anh EN 60079-10-1[7]).Quần áo bảo hộ phân tán tĩnh điện che phủ vĩnh viễn tất cả các vật liệu không tuân thủ trong quá trình sử dụng thông thường (bao gồm cả uốn cong và chuyển động).

**Bảo quản và thải bỏ:**
Cần bảo quản quần áo theo thông lệ thông thường, tốt nhất là trong bóng tối không có ánh sáng cực tím và thải bỏ theo cách không gây hại cho môi trường. Các polyme trơ được sử dụng cho phép đảm bảo vòng đời sản phẩm dài nhưng nên thay thế chúng sau 5 năm vì các đặc tính chống tĩnh điện có thể giảm theo tuổi thọ. Các hạn chế đối với việc thải bỏ chỉ phụ thuộc vào tình trạng nhiễm hóa chất trong quá trình sử dụng. Nếu có thắc mắc, xin liên hệ với nhà cung cấp. Nhà sản xuất không chịu trách nhiệm về việc sử dụng hoặc thải bỏ không đúng cách quần áo do họ sản xuất.

**BIỂU ĐỒ HIỆU SUẤT CỦA ULTITEC 1000L**

| TÍNH CHẤT VẬT LÝ CỦA VẢI DỰA THEO PHÂN LOẠI TRONG EN 14325:2004 | | PHƯƠNG PHÁP THỬ | KẾT QUẢ | CẤP |
|---|---|---|---|---|
| Chịu mài mòn | | EN 530 | >10 chu kỳ* | Cấp 1 |
| Chịu Flex Cracking | | EN ISO 7854-B | >15,000 chu kỳ* | Cấp 4 |
| Chịu rách hình thang | MD<br>CD | EN ISO 9073-4 | >60N<br>>20N | Cấp 2 |
| Cường độ chịu kéo | MD<br>CD | EN ISO 13934-1 | >60N<br>>30N | Cấp 1 |
| Sức kéo thủng | | EN 863 | >5N | Cấp 1** |
| Độ bền đường may | | EN ISO 13935-2 | >75N | Cấp 3 |
| Chống tĩnh điện | | EN 1149-5 (EN.1149-3) | Đạt | |
| Giá trị pH | | EN ISO 3071 | Đạt | |
| Thuốc nhuộm màu AZO | | EN 14362-1 | Đạt | |
| Độ bền màu với mồ hôi | | EN ISO 105-E04 | Đạt | |
| Kháng tia lửa | | EN 13274-4 | Đạt | |

Lưu ý * biểu thị điểm cuối trực quan
Lưu ý ** loại trừ: EN 1073-2:2002 điều 4.2 yêu cầu cấp 2

| CHỐNG KỴ NƯỚC VÀ THẤM NƯỚC DỰA THEO PHÂN LOẠI TRONG EN 14325:2004 | PHƯƠNG PHÁP THỬ | THẤM NƯỚC | KỴ NƯỚC |
|---|---|---|---|
| Axit sunfuric 30% | EN ISO 6530 | Cấp 3 | Cấp 3 |
| Natri hydroxit 10% | EN ISO 6530 | Cấp 3 | Cấp 3 |

| KẾT QUẢ THỬ NGHIỆM CẢ BỘ | |
|---|---|
| Loại 5 EN ISO 13982-1:2004 Kiểm tra rò rỉ vào trong<br>Phương pháp thử: EN ISO 13982-2:2004<br>đạt = $L_{pm,82/90} \leqq 30\%$ and $L_{5.8/10} \leqq 15\%$ | Đạt |
| Loại 6 EN 13034:2005 Thử nghiệm phun ở mức thấp<br>Phương pháp thử: EN ISO 17491-4:2008 Phương pháp:A | Đạt |
| Trang phục bảo hộ chống lại các vật liệu phóng xạ<br>Phương pháp kiểm tra: EN 1073-2:2002<br>không bao gồm điều 4.2 về sức cản đục lỗ | Cấp 2 |

TUYÊN BỐ TUÂN THỦ ĐƯỢC NHÀ SẢN XUẤT CHUẨN BỊ VÀ KÝ TÊN CÓ TRÊN TRANG WEB CỦA NHÀ SẢN XUẤT NHƯ NÊU RA DƯỚI ĐÂY

Vietnamese

Thai

# ULTITEC 1000L

Estilo No. DD210, DD220, DD230, DD240 — Vestuário de proteção química da categoria III

**Esta peça de vestuário cumpre com os requisitos do Regulamento UE 2016/425 e de qualquer norma de referênci**

**Marcação:**
Cada macacão é identificado por uma etiqueta interna e externa. A etiqueta interna indica a classe de proteção conforme definido no Regulamento. Também fornece outra informação relevante de uso ao usuário final. A etiqueta exterior permite a identificação do tipo de peça.

1 Tipo de tecido ou Marca
2 Número de estilo ou Identificação do modelo
3 Os produtos cumprem os requisitos para EPI de Categoria III de acordo com o Regulamento Europeu 2016/425. O exame UE de tipo (Módulo B) foi emitido por SGS Fimko Oy., Takomotie 8, FI-00380 Helsinki, Finland, (N.B. 0598). A conformidade com a garantia de qualidade dos certificados do processo de produção (Módulo D) estava sob a supervisão de SGS Fimko Oy., Takomotie 8, FI-00380 Helsinki, Finland, (N.B. 0598)
4
Tipo 5 Roupa justa de partículas — EN ISO 13982-1:2004 + A1:2010
Tipo 6 Roupa justa de respingo limitado — EN 13034:2005 + A1:2009
5 Este pictograma mostra que o traje é para proteção contra produtos químicos
6a Os macacões ULTITEC 1000L são tratados antiestaticamente e cumprem a proteção eletrostática exigida pela norma EN1149-5: 2018, e devem ser usados com acessórios e práticas de trabalho compatíveis para serem eficazes (ver nota abaixo).
6b Este pictograma e triângulo indicam proteção radioativa para EN 1073-2:2002, excluindo a resistência à perfuração da cláusula 4.2 e a resistência ao bloqueio.
7 Informações de tamanho:
Escolha o tamanho apropriado.

| tamanho | S | M | L | XL | 2XL | 3XL | 4XL |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| peito (cms) | 84 - 92 | 92 - 100 | 100 - 108 | 108 - 116 | 116 - 124 | 124 - 132 | 132 - 140 |
| altura (cm) | 162 - 170 | 170 - 176 | 176 - 182 | 182 - 188 | 188 - 194 | 194 - 200 | 200 - 206 |

8 O utilizador deve ler estas instruções.
9 Imagens de cuidado: Não lavar, Não lavar na máquina, Não engomar, Não lavar a seco. Não reutilize
10 Data de fabrico
11 Aviso adicional: Material inflamável. Manter afastado do fogo
12

**Conformidade e responsabilidade:**
Para atender plenamente às exigências de desempenho para os tipos 5/6 e EN 1073-2, todas as aberturas, como pulsos, tornozelos, pescoço e incluindo a aba do zíper, devem ser seguramente coladas. O usuário será o único avaliador da adequação para o tipo de proteção exigido e as combinações corretas de acessórios e equipamentos auxiliares do macacão. Para obter proteção total, todas as aberturas devem estar bem fechadas, mas o usuário deve determinar e permitir o efeito do calor quando estiver em uso. O estresse térmico e o desconforto podem ser reduzidos ou eliminados pelo uso de roupa íntima apropriada ou equipamento de ventilação. O fabricante não é responsável por acidentes causados por comportamento inadequado ou seleção inadequada de roupas de proteção ou equipamentos auxiliares.

**Limitações:**
A exposição a determinados produtos químicos ou a altas concentrações ou pressões pode exigir propriedades de barreira mais altas do tecido ou na construção do traje. Tais condições podem ser protegidas por peças de vestuário feitas nos padrões dos Tipos 1 a 4 ou possivelmente por um material mais protetor. Um calçado apropriado para o uso pretendido deve ser usado, especialmente onde as botas (ou meias) estão presas. A bota integral deve ser usada dentro do calçado apropriado, e a abertura no topo do calçado colada na perna do macacão.

**Remoção de vestuário:**
Devem ser tomados cuidados com a remoção de qualquer peça de roupa que possa ter sido contaminada. Há que recorrer ao uso de um assistente usando luvas para retirar a roupa do usuário, tomando cuidado para que nenhum contaminante entre em contato com o assistente ou com o usuário.

**Áreas de utilização:**
Estes macacões são projetados para proteção contra substâncias perigosas e contaminação de produtos e de pessoal. Eles são normalmente usados, dependendo da gravidade da toxicidade e das condições, para proteção contra partículas suspensas no ar e respingos e borrifos limitados. Os requisitos de desempenho aplicáveis a esta roupa de proteção química são cobertos pelos padrões listados acima onde há uma necessidade de resistência à penetração de partículas sólidas suspensas no ar, incluindo materiais radioativos. Além disso, destina-se a ser utilizado em casos de potencial exposição a aerossóis líquidos de aspersão ligeira ou respingos de volume de baixa pressão, em que não é necessária uma barreira de permeação completa.

**Aviso eletrostáticos:**
A pessoa que usa a roupa dissipadora eletrostática deve estar devidamente aterrada. A resistência entre a pessoa e a terra deve ser <$10^8$ ohms, por ex. usando calçado adequado. Esta vestimenta dissipativa eletrostática pode ser aterrada diretamente (e.g. via cabo de aterramento) ou através do corpo do usuário aterrado e pelo qual a continuidade eletrostática entre a pele e a vestimenta externa de índice 1 é continuamente mantida por meio adequado de índice 2 ou 3 sob a roupa. O vestuário de proteção eletrostático dissipador não deve ser aberto ou removido enquanto na presença de atmosfera inflamável ou explosiva ou ao manusear substâncias inflamáveis ou explosivas. Vestimentas dissipativas eletrostáticas devem ser usadas nas Zonas 1, 2, 20, 21 e 22. (veja EN 60079-10-1[7] e EN 60079-10-2[8]) em que a energia de ignição mínima de qualquer explosiv